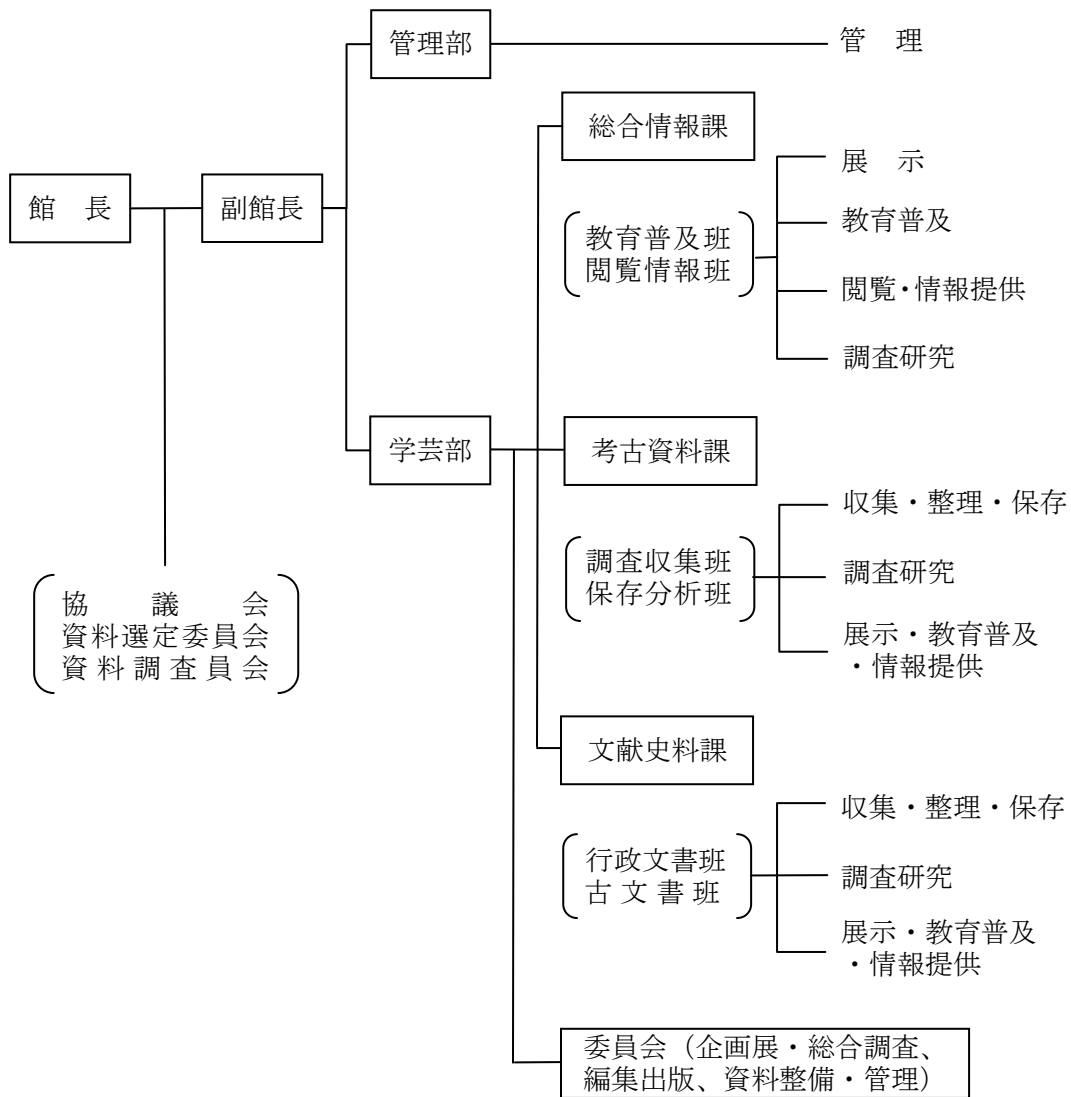


6 県立歴史館

(1) 歴史館の概要

県立歴史館は、歴史博物館的機能をもつ総合情報部門、発掘調査により出土した遺物や、記録・写真・図面などを収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する考古資料部門、公文書・古文書などの歴史資料を収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する文献史料部門の三つの機能を合わせ持った複合施設である。

(2) 組織と機能



職員配置：館長 1、副館長 1、管理部 3、学芸部 17(学芸部長 1、総合情報課 9、考古資料課 4、文献史料課 3)、行託 5

(3) 県立歴史館協議会

委員の構成

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

氏 名	現 職
会 田 進	長野県考古学会長
大 橋 聖 一	信濃毎日新聞社事業局長
岡 田 昭 雄	千曲市長
小 林 純 子	諏訪市美術館長
高 澤 政 江	主婦
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長
中 條 智 子	(一社) 長野県連合婦人会長
堀 内 征 治	長野県市町村教育委員会連絡協議会教育長部会理事長 (長野市教育委員会教育長)
山 浦 寿	信濃史学会委員長
湯 原 儀 芳	(公財) 八十二文化財団常務理事

(任期 平成 24 年 10 月 18 日から平成 26 年 10 月 17 日まで)

(4) 常設展

小テーマ替えは随時行っている。

ア 原始 最古の狩人 ほか

新テーマ：弥生時代のムラ

イ 古代・中世 水田の跡を掘る ほか

新テーマ：古代の役所

ウ 近 世 城と城下町 ほか

新テーマ：北国街道の宿と旅人

オ 近現代 長野県の誕生 ほか

新テーマ：学校登山のはじまり

(4) 企画展等

ア 夏季企画展：6月29日(土)～8月18日(日)

「信州の野球史―大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った中等学校野球―」

・講演会：6月29日(土)「信州野球の舞台裏から見えてくるもの」

講師：NHK 長野放送局チーフアナウンサー

政野 光伯 氏

イ 秋季企画展：9月14日（土）～11月4日（月）

「刃が語る信濃－武器、象徴、そして芸術へ－」

・講演会：10月12日（土）「やさしい日本刀の話」

講師：日本美術刀剣保存協会長野県北支部 峰村 竹三 氏

エ 冬季展：11月23日（土）～1月19日（日）

「山国の水害－戊の満水と善光寺地震－」

・講演会：11月23日（土）「善光寺地震 その時なにが？」

講師：県立歴史館客員学芸員 山浦 直人 氏

オ 長野県埋蔵文化財センター速報展：3月21日（金）～6月1日（日）

「長野県の遺跡発掘 2014」

(6) 公開講座等

八十二文化財団との共催による連続講座「信濃国境、塩の道を訪ねて」

・長野会場：9月26日（木）・10月3日（木）

・現地見学（小谷村など）：10月10日（木）

春休み親子映画会 3月20日（木）・21日（金）・23日（日）・25日（火）

(7) やさしい信濃の歴史講座

・11月30日（土）「発掘された洪水」

「古代の大規模災害～仁和の大地震と洪水～」

・12月7日（土）「土石流が村をのみ込んだ～戊の満水と金井村～」

「絵図に記された千曲川の洪水」

・1月11日（土）「浅間山大焼け」

「焼岳の噴火と大正池～上高地が観光地になるまで～」

・1月18日（土）「発掘された火災の跡」

「希望の街“篠ノ井”～関東大震災～」

・2月8日（土）「明治三陸津波を描く～洋画家中村不折の新聞挿絵から～」

「遠山大地変埋没林～西暦714年の遠江地震との関連～」

・2月15日（土）「火山灰におおわれた日本列島～信州の火山と信州ローム層～」

「年輪は語る」

・2月22日（土）「麻疹は命の品定め 疱瘡は面の品定め」

「わざわいを避ける～木製祭祀具から見る古代の祈り～」

(8) 古文書講座(通年予約制)

初級A：年間5回（6月2日、7月7日、8月4日、9月1日、10月6日）

初級B：年間5回（6月22日、7月18日、8月22日、9月19日、10月17日）

中級A：年間5回（6月1日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日）

中級B：年間5回（6月20日、7月18日、8月22日、9月19日、10月17日）

上級：年間5回（5月25日、6月22日、7月27日、8月24日、9月28日）

(9) 講習会(関係者)

「文献資料保存活用講習会」10月24日（木）・25日（金）

「考古資料保存処理講習会」11月22日（金）

(10) 入館者数の推移

区分 年度	常設 展示室	企画 展示室	講演 講座等	閲覧室	合計	対前年 度割 合	対7年度 割 合
6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890	11月3日開館	
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921	—	—
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232	78.5	同左
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753	80.2	62.9
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207	113.2	71.2
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284	98.0	69.8
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280	89.6	62.6
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574	107.3	67.1
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943	100.4	67.4
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235	104.6	70.5
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402	98.1	69.2
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935	103.7	71.7
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230	113.4	81.4
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236	104.5	85.0
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010	83.6	71.1
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372	100.3	71.3
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899	94.4	67.4
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234	101.4	68.3

24年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982	105.0	71.8
25年度	39,323	31,165	13,091	7,205	90,784	91.7	65.8
合計	1,005,108	629,413	174,406	177,476	1,986,403	—	—